



排水作業の様子

24時間態勢で 地域を支援

管内で延べ約 4,200 台の排水ポンプ車が稼働

津波により岩手、宮城、福島の 3 県では早急な排水が必要だった。国土交通省は、全国に配備している排水ポンプ車から 120 台を被災地に集中投入し、照明車などの災害対策車両も集結した。

平成 23 年 3 月 12 日～10 月 31 日の 234 日間で延べ 4,200 台、そのうち当事務所管内では 2,000 箇所約 2,000 台が石巻市・東松島市で稼働し、行方不明者の捜索や復旧作業を支援した。

行方不明者捜索への協力

河口部には、津波で被災した多数の車両などが沈んでいたため、磁気探査と潜水により調査を行い、引き上げを実施した。引き上げられた車両は、警察による行方不明者の捜索が行われた。

当管内では、鳴瀬川、吉田川、旧北上川から 125 台の車両などを引き上げた。

引き上げ作業の結果

河川名	着手日	完了日	内訳			
			車両	船舶	重機	合計
鳴瀬川	平成 23 年 8 月 26 日	平成 23 年 9 月 20 日	2			2
吉田川	平成 23 年 8 月 26 日	平成 23 年 9 月 20 日	13			13
北上川	平成 23 年 9 月 8 日	平成 23 年 9 月 29 日	7	5	4	16
旧北上川	平成 23 年 8 月 5 日	平成 23 年 9 月 6 日	62	32		94
計			84	37	4	125



引き上げ作業の様子